

令和6年度第1回一関市スポーツ推進審議会

日時：令和6年7月16日（火）午後1時30分

場所：一関市役所本庁2階大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 一関市スポーツ推進計画に基づく令和5年度事業実績について

(2) 一関市公共施設等総合管理計画に基づく取組について

4 その他

5 閉 会

スポーツ推進審議会委員名簿(R08.1.29まで)

No.	役職名	氏名	推薦団体等	役職名	備考
1	委員	伊藤 成子			
2	委員	及川 加奈子			
3	委員	及川 圭二			
4	委員	小野寺 勝			
5	委員	小幡 和夫			
6	委員	伊藤 政友			
7	委員	亀谷 キイ子			
8	委員	菊池 正人			
9	委員	佐々木 賢治			
10	委員	熊谷 道仁			
11	副会長	須藤 光子			
12	委員	萩田 進			
13	会長	平野 和彦			
14	委員	藤原 洋			
15	委員	奥玉 真一			
16	委員	佐藤 和江			
17	委員	千葉 京子			
18	委員	千葉 美幸			
19	委員	沼倉 恵子			
20	委員	渡邊 和貴			

第1章 計画の概要

- 1 計画策定の背景及び趣旨
 - ・現行の「一関市生涯スポーツ振興計画」の計画期間が令和2（2020）年度で終了することから、本市のスポーツ施策を体系的・計画的に推進するため、新たな計画を策定するもの。
- 2 計画の位置づけ
 - ・「スポーツ基本法」第10条に規定されている「地方スポーツ推進計画」として策定するもの。
 - ・「一関市総合計画（後期基本計画）」を上位計画として、スポーツに関する施策を具体的に示す個別計画。
- 3 計画の期間
 - 令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5か年。
- 4 本計画におけるスポーツの定義
 - ・一定のルールに則り勝敗などを競う競技としての活動のほか、仲間と気軽に楽しみながら行う身体活動、散歩など健康や体力づくりを意識しながら行う身体活動なども「スポーツ」として定義する。

第2章 本市のスポーツの現状と課題

- 1 市民のスポーツ活動について
 - ・市民のスポーツ実施率は低い傾向にあることから、より多くの人がスポーツ活動を行える環境を整え、スポーツの実践につなげる取組が必要である。また、体を動かす習慣づくりとその後のスポーツ活動の継続に向けて、幼児期から様々なスポーツを体験する機会の創出が求められている。
- 2 競技スポーツについて
 - ・市民の競技スポーツの活動を支え、減少傾向にある競技人口の拡大に取り組みることが必要である。また、地域の特長を生かした取組を進める必要がある。また、スポーツ及び観光に関する機関、団体等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、効果的な取組を進めることが必要である。
- 3 市のスポーツの推進に対するニーズ
 - ・誰もが気軽に参加でき、交流人口の拡大は地域の活性化につながる。地域の特性を活かした取組を進める必要がある。また、スポーツ及び観光に関する機関、団体等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、効果的な取組を進めることが必要である。
- 4 スポーツを通じた交流について
 - ・誰もが気軽に参加でき、交流人口の拡大は地域の活性化につながる。地域の特性を活かした取組を進める必要がある。また、スポーツ及び観光に関する機関、団体等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、効果的な取組を進めることが必要である。
- 5 市のスポーツの推進に対するニーズ
 - ・誰もが気軽に参加でき、交流人口の拡大は地域の活性化につながる。地域の特性を活かした取組を進める必要がある。また、スポーツ及び観光に関する機関、団体等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、効果的な取組を進めることが必要である。
- 6 現行計画の主な成果のまとめ
 - ・現行計画においては、「生涯スポーツの振興」「競技スポーツの推進」「スポーツ活動の推進」の3つの基本施策に基づいて各種事業に取り組み、市民のスポーツ活動の推進を図ってきた。

第3章 基本理念と基本目標

- 1 基本理念
 - 「誰もがスポーツを楽しむ、健康でいきいきとした生活の実現」
 - 市民一人ひとりがスポーツを日常の生活に取り入れ、地域と関わりを持ちながらいきいきとした毎日を送る、明るく活力に満ちたまちづくりを目指す。
- 2 基本目標
 - 1) 生涯を通じたスポーツの推進
 - 市民の誰もが生涯を通してスポーツに親しむことができるよう、多彩なスポーツ活動への参加機会を創出する。
 - 2) 競技スポーツの推進
 - 市内選手の競技力向上を図るため、スポーツ団体と連携し、競技力強化や指導育成を図る活動を支援する。
 - 3) スポーツ団体等の育成・支援
 - 市民の継続的なスポーツ活動を推進するため、スポーツ活動を支える団体の人材の確保や育成に努める。
 - 4) スポーツ交流の推進
 - 交流人口の拡大や地域活性化を図るため、観光などの地域資源を活用したスポーツ交流を推進する。
 - 5) スポーツ施設の利用促進
 - 安全で利用しやすいスポーツ施設の管理運営を行い、市民のスポーツ活動の推進と施設利用の促進を図る。

第4章 目標達成に向けたプロジェクト

1 施策の体系及び展開

基本目標	基本施策	主な施策
1) 生涯を通じたスポーツの推進	① スポーツに親しむ機会の創出【重点】 ② 子どものスポーツ活動機会の充実 ③ 高齢者のスポーツ活動の推進 ④ 障がい者のスポーツ活動の推進 ⑤ スポーツ推進委員の活動促進	継続事業 スポーツ・レクリエーション事業の実施、スポーツ推進委員派遣事業の実施、スポーツ教室の開催、「みるスポーツ」の機会創出 など 新規事業 子どもたちのスポーツ活動機会の充実、市民アンケータの実施、スポーツ施設の開放、市内学校・関係機関等との連携
2) 競技スポーツの推進	① 競技力の向上【重点】 ② 各種大会の開催・支援	継続事業 全国体育大会等出場に対する支援、指導者育成に対する支援、各種大会の開催・支援 など 新規事業 競技スポーツの体験機会の創出、市内の高等学校等との連携、指導者相互の交流の場の創出
3) スポーツ団体等の育成・支援	① 市体育協会等スポーツ団体の支援 ② スポーツ少年団の活動支援 ③ 総合型地域スポーツクラブの設立・高成支援	継続事業 種目別競技協会及び地区体育協会の活動支援、スポーツ少年団の活動支援 など 新規事業 総合型地域スポーツクラブの設立、育成支援
4) スポーツ交流の推進	① スポーツツーリズムの推進【重点】 ② スポーツ大会・イベントの誘致 ③ スポーツ合宿の誘致	継続事業 大規模なスポーツ大会・イベントの誘致、スポーツ合宿の促進 など 新規事業 競技協会や観光団体等との連携
5) スポーツ施設の利用促進	① スポーツ施設や設備の整備・充実 ② 利用者のニーズに応じた管理運営 ③ スポーツ施設の効果的な利用促進	継続事業 安全安心な施設の整備、施設の効果的な活用と利用促進、学校体育施設の開放 など 新規事業 スポーツ施設の開放（再掲）

2 重点プロジェクト

- I スポーツに親しむ機会の創出
 - 市民のスポーツ活動を推進するため、市民ニーズの把握を行いながら、子どもから大人まで気軽にスポーツに親しめる機会をつくる。
- II 競技力の向上
 - 競技スポーツの推進を図るため、全国大会などで活躍する競技者の育成を支援する。選手の競技活動を支え、競技力向上に重要な役割を担う指導者の育成を支援する。
- III スポーツツーリズムの推進
 - 地域資源を有効活用したスポーツツーリズムの推進に取り組み、スポーツの振興とスポーツを通じた交流人口の拡大、観光の振興、地域経済の活性化を図る。
- 3 SDGs を踏まえた取組
 - ・SDGsが目指す目標と本計画の5つの基本目標の関連を明確にして、SDGsの観点から踏まえた各種施策を推進する。

第5章 計画の推進

1 計画の達成度を測る指標

	(%)	(R1 現状)	(R1 現状)	(目標値)	(目標値)
(1) スポーツ教室等への市民の参加率		14.8	→	20	概ね5%増を目指す
(2) 1人当たりの市スポーツ施設利用回数	(回)	6	→	6	感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す
(3) 市外の選手も参加するスポーツ大会参加者数	(人)	23,294	→	23,300	概ね10%増を目指す
(4) 市民のスポーツ実施率	(%)	28.8	→	40	概ね10%増を目指す
(5) 全国体育大会等出場補助金の交付件数	(件)	79	→	90	概ね10%増を目指す
(6) 市内で開催される東北圏以上の競技大会及びトップリーグ等の競技大会の参加者数	(人)	20,597	→	23,000	概ね10%増を目指す
(7) 合宿促進補助金の交付団体数	(団体)	12	→	15	概ね25%増を目指す

※(1)～(3)は「一関市総合計画後期基本計画」の「主な指標」、(4)～(7)は本計画で設定する指標

2 計画の推進体制

- ・市民、行政、地域、スポーツ関係団体などがそれぞれ役割を分担しながら連携・協働し、計画を推進する。

3 計画の進行管理

- ・PDCAサイクルにより計画の進行管理を行う。

- ・スポーツ推進審議会において計画の進捗状況や施策の効果等を検証・評価し、改善等を行いながら計画を着実に推進する。

4 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた事業の推進

- ・各種ガイドライン等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら各種スポーツ施策を推進する。

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標 1 生涯を通じたスポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
1	スポーツに親しむ機会の創出	市民体育大会など、幅広い年齢層で参加できるスポーツ大会やスポーツ・レクリエーション事業を実施する。 PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。 PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。 スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める	7,680	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育協会と連携してスポーツ・レクリエーション普及事業を実施した。 事業費 28事業 参加者数 延べ7,331人 第1回いのちのせきボッチャ大会の開催会場 一関市総合体育館 参加者数 126人 みんなのスポーツフェスタの開催会場 花泉体育館(1/27)、室根体育館(2/25) 参加者数 76人 	7,680	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育協会と連携し、幅広い層で参加できるスポーツ・レクリエーション普及事業(27事業以上)を開催する。 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず楽しめる参加型スポーツイベントを開催する。 市民体育協会が主催する市民交流を図るスポーツ大会(栗原市、登米市、平泉町、一関市)の開催を支援する。 	7,680
2	スポーツ推進委員派遣事業の実施	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。	2,485	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。	2,372	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。	2,320
3	ニュースポーツの普及促進	スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める	2,485	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員の派遣 PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員を派遣した。 事業費 147事業 派遣者数 延べ409人 【再掲】 	2,372	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,320
4	スポーツ教室の開催	市民体育協会に委託し、市民ニーズに対応した各種スポーツ教室を開催する	1,604	<ul style="list-style-type: none"> 市民が気軽に楽しむことができる各種スポーツ教室を市民体育協会と連携し実施した。 各種スポーツ教室延べ150回以上の開催 教室数 33教室 開催回数 172回 参加者数 延べ2,136人 	1,604	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市民体育協会と連携し開催する。	1,604
5	子供のスポーツ活動機会の充実	種目別競技協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携を図りながら、幼児期からスポーツに親しめる場と機会を提供する	58	<ul style="list-style-type: none"> 市民体育協会と連携し、幅広い年齢層で参加できるスポーツ大会やスポーツ・レクリエーション事業を実施した。 事業費 28事業 参加者数 延べ7,331人 第1回いのちのせきボッチャ大会の開催会場 一関市総合体育館 参加者数 126人 みんなのスポーツフェスタの開催会場 花泉体育館(1/27)、室根体育館(2/25) 参加者数 76人 	70	子どもたちのスポーツに触れる機会を創出するため、市民体育協会と連携してウインタースポーツ体験教室を実施する。	460
6	市民センター事業との連携	市民センターが実施する事業と連携し、スポーツ・レクリエーション活動の機会を提供する	58	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターが行うスポーツ推進委員を派遣した。 事業費 6事業 派遣先 一関、楮沢、興田、小梨、東山、田河津 	35	市民センターが行うスポーツ推進委員を派遣する。	58

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標 1 生涯を通じたスポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度	
			事業費	実績及び評価	事業費	計画
1	スポーツに親しむ機会の創出	市広報誌、市及び市体育協会のホームページなどを活用しスポーツに関する様々な情報を提供する	-	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。	-	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。
7	スポーツ関連情報の提供	市広報誌、市及び市体育協会のホームページなどを活用しスポーツに関する様々な情報を提供する	-	市及び市体育協会ホームページを活用して、スポーツ教室や各種大会の情報を掲載し、スポーツ情報発信に務めた。スポーツカレンダーの掲載、12回	-	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。
8	市民アンケートの実施	スポーツ活動にかかると市民アンケートを実施し、現状や課題、ニーズを把握する	-	市民アンケートの実施 1 調査時期 令和5年12月13日から26日 2 調査対象者 令和5年10月31日現在、市に居住する満18歳以上80歳以下の男女1,000人 (住民基本台帳からの無作為抽出) 3 調査方法 郵送による調査票の配布及び回収 (インターネット回答も可) 4 回収数 379人(回収率37.9%) *コロナ後のスポーツ活動等の現状や課題を把握し、今後の事業展開や施設整備等へ反映させていく。 *市及び市体育協会ホームページにおいて、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努めた。 利用件数 78,139件	-	市民アンケート調査の実施
9	スポーツ施設の開放	スポーツ施設の開放日の設定などにより、スポーツを始められる機会の創出と、施設の周知及び利用促進を図る	-	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び市体育協会のホームページやポスターの掲示により周知を図る。	-	市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努める。
10	「みるスポーツ」の創出	種別競技協会等が行うプロスポーツチーム等の大会誘致に対する支援などを通して、「みるスポーツ」の創出に努める	2,000	*スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助した。交付実績 5団体 600 *日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 開催経費の一部を補助した。	1,735	*スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。
					2,000	

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標 1 生涯を通じたスポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
2	子供のスポーツ活動機会の充実【再掲】	種目別競技協会や総会型地域スポーツクラブ等と連携を図りながら、幼児期からスポーツに親しめる場と機会を提供する【再掲】	482	・市スキー協会の協力のもと、地域おこし事業「ウインタースポーツを体験しよう！」事業を開催した。申込者数 26人 開催予定数 3回(雪不足のため全て中止)【再掲】	70	子どもたちのスポーツに触れる機会を創出するため、市スキー協会と連携してウインタースポーツ体験教室を実施する。	事業費 460
	2 トップアスリートに触れる機会の創出	東北楽天イーグルス冠協賛試合を実施することで、トップアスリートに触れる機会を創出する。	6,005	・まるごと！一関(いちのせき)スペシャルナイター日時:令和5年7月5日(水) 18:00試合開始 オリックスバファローズ戦 場所:楽天モバイルパーク宮城(仙台市宮城野区) 趣旨:一関市出身の阿部寿樹選手が所属する楽天イーグルスの応援と一関市のPRを目的に実施。 内容:イベントブース出展、ステージ出演、ラジオ出演、試合前セレモニー、来場者プレゼント、各種ビジョン掲示ほか	5,169	宝くじスポーツフェア(ドリム・ベースボール)を開催し、子ども連にトップアスリートに触れる機会を提供する。 開催日 7月7日 会場 東山球場	1,000
	3 スポーツ少年団の活動支援	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援する。 ・体育協会を通じてスポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費を補助する。	3,057 558	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団の育成に努めるとともに、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対し補助した。 ・スポーツ少年団育成費交付教 111団体 ・公認スポーツ指導者資格取得更新補助交付教 33人	2,770 150	・市体育協会と連携して、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対して補助し、スポーツ少年団の育成支援を図る。	2,926 150
	4 市内学校、関係機関等との連携	市内の学校、スポーツ少年団、保育園、幼稚園、民間のスポーツ団体等と、子供のスポーツ活動の推進や事業の展開について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める。	-	・教育委員会主催の地域部活動に関する説明会に参加し、情報共有を行った。 出席団体 スポーツ振興課、スポーツ少年団、種目別協会、PTA	-	子供のスポーツ体験、活動の推進や事業の展開について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める。	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標 1 生涯を通じたスポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
3	高齢者のスポーツ活動の推進	1 スポーツ推進委員の委託し、市体育協会に委託し、市民ニーズに対応した各種スポーツ教室を開催する【再掲】	1,604	<ul style="list-style-type: none"> 市民が気軽に楽しむことのできる各種スポーツ教室を市体育協会と連携し実施した。 各種スポーツ教室延べ150回以上の開催 教室数 33教室 開催数 172回 参加者数 延べ2,136人 【再掲】 	1,604	<ul style="list-style-type: none"> 参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会と連携し開催する。【再掲】 	1,604
	2 スポーツ推進委員の委託し、PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】 高齢者が気軽にニュースポーツに触れ、健康と体力の維持・増進を図りながら、相互の交流を深めることを目的にスポーツ推進委員が中心となり、地域の市民センター等でニュースポーツの教室や交流会の指導、育成を行う。 	2,485	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員の派遣 PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員を派遣した。 事業数 147事業 派遣者数 延べ409人 【再掲】 	2,372	<ul style="list-style-type: none"> PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】 高齢者が気軽にニュースポーツに触れ、健康と体力の維持・増進を図りながら、相互の交流を深めることを目的にスポーツ推進委員が中心となり、地域の市民センター等でニュースポーツの教室や交流会の指導、育成を行う。 	2,320
	3 健康体操や軽運動等の取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が日常的に体を動かす習慣を身につける事業を展開する 	-	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等へスポーツ推進委員を派遣し、高齢者の運動習慣を身につける事業を展開した。 派遣件数 53件 	-	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を開催する団体へ、スポーツ推進委員を派遣する。 	-
4	障がい者、高齢者、子ども等のスポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者と健常者がともに同じルールの下で行う競技会を開催するなど、市体育協会や市障がい者スポーツ協会等と連携を図りながら、障がい者スポーツ活動の機会を創出する 障がい者スポーツ大会を開催し、障がい者のスポーツ活動と交流機会を提供する 	-	<ul style="list-style-type: none"> 第1回「いのちのせきボッチャ大会」の開催 会場 一関市総合体育館 参加者数 126人 会場 花泉体育館(11/27)、室根体育館(2/25) 参加者数 76人 障がいのある方もない方もふれあえるスポーツ競技会を開催できるよう、誰でも参加できるスポーツの体験会を実施した。 	-	<ul style="list-style-type: none"> 市体育協会、市スポーツ推進委員協議会と連携し、障がいのある無や年齢に関わらず気軽に参加できる「ニュースポーツ大会」を開催し、市民がスポーツに触れる機会を提供する。 	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標 1 生涯を通じたスポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
5	スポーツ推進委員の活動促進						
	1 スポーツ推進委員派遣事業の実施【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,485	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員の派遣 PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員を派遣した。 事業数 147事業 派遣者数 延べ409人 【再掲】 	2,372	<ul style="list-style-type: none"> PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】 	2,320
	2 ニュースポーツの普及促進【再掲】	スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める【再掲】	2,485	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員の派遣 PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員を派遣した。 事業数 147事業 派遣者数 延べ409人 【再掲】 	2,372	<ul style="list-style-type: none"> PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】 	2,320
	3 スポーツ推進委員が主体となる事業の展開を図る	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員が主体となる事業の展開を図る 資質向上のための研修会へ派遣する スポーツ推進委員派遣事業の周知を図る 	671	<ul style="list-style-type: none"> 各種研修会にスポーツ推進委員を派遣し、委員の資質向上に努めた。 東北地区スポーツ推進委員研修会岩手県大会 期日 7月7日から8日 会場 花巻市、花巻市総合体育館ほか 参加者数 14人 全国スポーツ推進委員協議会青森大会 期日 11月16日から17日 会場 青森市 リンクステーションホール青森ほか 参加者数 5人 	40	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員研修会 東北地区スポーツ推進委員研修会 (宮城県石巻市) 岩手県スポーツ推進委員研修会 (陸前高田市) 岩手県スポーツ推進委員初任者研修会 (滝沢市) 	636
	4 スポーツ推進委員協議会研修会	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員協議会研修会 資質向上のための研修会へ派遣する スポーツ推進委員派遣事業の周知を図る 			93	<ul style="list-style-type: none"> 一関地方スポーツ推進委員協議会研修会 一関市スポーツ推進委員協議会研修会 スポーツ推進委員リーダー養成研修会 東京で行われるリーダー養成研修会に岩手県から選出された委員(2名程度)が参加する。 	

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標2 競技スポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度	
			事業費	実績及び評価	事業費	計画
1	競技力の向上	市を拠点に全国大会や国際大会に出場し活躍する選手を支援するため、選手育成強化に要する経費(交通費、宿泊費)を補助する。	1,034	トップアスリート育成強化支援事業 トップアスリート育成強化に要する経費について1人年間50万円を限度に助成する。	150	トップアスリート育成強化支援事業 本市を拠点に全国大会や国際大会で活躍する選手を支援するため、選手育成強化に要する経費(交通費、宿泊費)を補助する。
	1 トップアスリート育成強化支援事業		1,034	トップアスリート育成強化支援認定選手について、種目別競技協会等から選手推薦があったが、補助対象となる要件を満たさなかったため、認定選手の該当がなかった。 国際大会に出場する選手2名へ激励金を支給し、スポーツの奨励との振興を図った。 菊地心和選手 韓国ソウルグランプリ 千葉龍波選手 ジュニアW杯フルーレクロアチア大会	150	トップアスリート育成強化支援認定選手について、種目別競技協会等から選手推薦があったが、補助対象となる要件を満たさなかったため、認定選手の該当がなかった。 国際大会に出場する選手2名へ激励金を支給し、スポーツの奨励との振興を図った。 菊地心和選手 韓国ソウルグランプリ 千葉龍波選手 ジュニアW杯フルーレクロアチア大会
	2 全国大会等の出場に対する支援	東北模以上の競技大会に出場する小中学生及び高校生への遠征費を助成する	4,150	全国体育大会等出場補助金 市内の小中学生が東北大会規模以上の競技大会に出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助する。	3,655	全国体育大会等出場補助金 市内の小中学生が東北大会規模以上の競技大会に出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助する。
	3 スポーツ講演会等の開催	著名なスポーツ関係者による講演会や、アスリートによるスポーツ教室を開催する	1,066	・体育協会が実施したスポーツセミナーを支援した。(市体育協会補助金) ・スポーツセミナー 日時 3月3日10時～ 内容 水谷隼さんトークショー&卓球イベント 場所 一関市総合体育館	1,066	・スポーツ講演会 市体育協会が主催する講演会の開催を支援する。 ・スポーツセミナー 市体育協会が主催するスポーツセミナーなどの開催を支援する。
	4 県民体育大会、一関・盛岡間駅伝競走大会(日報)の出場に対する支援	県民体育大会、一関・盛岡間駅伝競走大会(日報)に出場する選手の遠征費を助成する	3,755	・市体育協会補助金で、県民体育大会派遣(25競技682人)及び一関・盛岡間駅伝競走大会(日報)に出場選手を支援することで、種目別競技協会の大参参加を促進し、競技力の向上に務めた。	3,868	・県民体育大会等出場支援 県民体育大会や一関・盛岡間駅伝競走大会(日報)に出場する選手の遠征費等を支援する。
	5 競技スポーツの体験創出	種目別競技協会と連携し、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する	-	・市スキー協会の協力のもと、地域おこし事業「ウィンタースポーツを体験しよう！」事業の開催 申込者数 26人 開催予定数 3回(雪不足のため全て中止)【再掲】	70	関係団体と協議を行い、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する。

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標2 競技スポーツの推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
1	6 指導者育成に対する支援	<p>市体育協会と連携し、競技団体等の指導者の育成を支援する</p> <p>市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める</p>	588	<p>市体育協会と連携して、公認スポーツ指導者資格取得更新経費に努めた。継続に努めた。交付数 33人</p>	150	<p>市体育協会と連携して、公認スポーツ指導者資格取得更新経費を補助し、指導者の養成、維持継続を支援する。</p>	150
	7 市内高等学校等との連携	<p>市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める</p>	-	<p>補助申請時等に学校のスポーツ活動の状況等について、連携体制の強化を図る。</p>	-	<p>市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について、連携体制の強化を図る。</p>	-
	8 指導者相互の交流の場の創出	<p>市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する</p>	3,615	<p>市体育協会と連携して、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費を補助したが、交流の場の創出までは至らなかった</p>	2,885	<p>市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する。</p>	3,076
2	1 各種大会の開催・支援	<p>種別競技協会が誘致または主催する大会の開催を支援する</p> <p>市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する</p>	8,804	<p>・9/24 第42回一関国際ハーフマラソン大会 ハーフマラソンの部、10kmの部 エントリー 2,271人</p> <p>・第50回東北総合体育大会 8/18～8/20 フェンシング競技 8/25～8/27 バレーボール競技</p> <p>・10/8 第33回花泉マラソン大会「瀬古杯」 エントリー 560人</p> <p>・5/20～5/21 日本女子ソフトボールリーグの開催に係る経費の一部を補助した。 4チーム参加</p> <p>・2,000 種別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援 スポーツ大会開催補助金 5件 後援共催 198件</p>	8,804	<p>・第42回一関国際ハーフマラソン大会の開催を支援する。</p> <p>・第50回東北総合体育大会の開催を支援する。</p> <p>・第34回花泉マラソン大会「瀬古杯」の開催を支援する。</p> <p>・日本女子ソフトボールリーグの開催を支援する。</p> <p>・種別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。</p> <p>・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要経費の1/2以内の額を補助する。</p>	8,804
	2 各種大会の開催・支援	<p>種別競技協会が主催する大会の開催を支援する</p> <p>市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する</p>	1,739	<p>・第50回東北総合体育大会の開催を支援する。</p>	1,074	<p>・第35回花泉マラソン大会「瀬古杯」の開催を支援する。</p> <p>・種別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。</p> <p>・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要経費の1/2以内の額を補助する。</p>	2,535
	3 各種大会の開催・支援	<p>種別競技協会が主催する大会の開催を支援する</p> <p>市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する</p>	2,035	<p>・日本女子ソフトボールリーグの開催を支援する。</p> <p>・種別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。</p> <p>・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要経費の1/2以内の額を補助する。</p>	2,035	<p>・種別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。</p> <p>・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要経費の1/2以内の額を補助する。</p>	2,000
	4 各種大会の開催・支援	<p>種別競技協会が主催する大会の開催を支援する</p> <p>市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する</p>	600	<p>・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要経費の1/2以内の額を補助する。</p>	256	<p>・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要経費の1/2以内の額を補助する。</p>	2,000

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標3 スポーツ団体等の育成・支援
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
1	市体育協会等スポーツ団体の支援	市体育協会の運営や活動に要する経費を補助する	48,279	本市のスポーツ振興の中核的役割を担う市体育協会の事業及び運営に要する経費に対し補助し、一関市の生涯スポーツの推進及び競技力の向上に努めた。	46,677	一関市の生涯スポーツの推進及び競技力の向上に寄与することを目的として、市体育協会が実施する事業及び運営に要する経費に対し補助する。	47,645
	2	種目別協会及び地区体育協会の活動支援	2,880	市体育協会と連携し、種目別競技協会や地区体育協会を支援し、競技力の向上、選手強化、地域住民のスポーツ活動の推進に努めた。	2,840	市体育協会と連携し、種目別競技協会や地区体育協会を育成支援する。	2,880
2	スポーツ少年団の活動支援	一関市体育協会や種目別競技協会と連携し、スポーツ少年団の活動を支援する【再掲】	3,057 558	市体育協会と連携し、スポーツ少年団の育成に努めるとともに、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対し補助した。【再掲】	2,770 150	市体育協会と連携して、スポーツ少年団費や公認スポーツ指導者資格取得更新経費に対し補助し、スポーツ少年団の育成支援を図る。【再掲】	2,926 150
3	総合型地域スポーツクラブの設立及び育成支援	新たな総合型地域スポーツクラブの設立及び活動を支援する 既設の総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、活動を支援する	-	新たな総合型地域スポーツクラブ設立まで至っていない。 総合型地域スポーツクラブ数 2団体	-	市内の総合型地域スポーツとの連携を強化し、活動を支援する。	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標4 スポーツ交流の推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
1	スポーツツーリズムの推進	<p>一 関市観光協会、一関商工会議所、競技協会等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、スポーツツーリズムの推進に努める</p> <p>二 いわてスポーツコミュニケーションが行う合宿相談会に参加し、大学等の誘致に向けたPRを行う。</p> <p>三 競技協会等と連携を図りながら、大規模なスポーツ大会やスポーツイベントの誘致に努める</p> <p>四 スポーツ合宿を行う大学等の団体に対し、合宿にかかる経費を補助する</p> <p>五 スポーツ施設のPRを行うとともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める</p>	<p>一 関市観光協会、一関商工会議所、種目別競技協会等との協議の場を設けるまでには至らなかった。</p> <p>二 市観光協会と連携を図り、合宿について団体からの問い合わせの際に、宿泊場所や練習場所、移動手段、ハイスの手配などの、情報提供を行った。</p> <p>三 いわてスポーツコミュニケーションが行う合宿相談会に参加し、大学等の誘致に向けたPRを実施した。</p> <p>開催日 12月8日 会場 全国町村会館(東京都)</p> <p>四 スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助した。</p> <p>交付実績 5団体</p> <p>五 日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助する。</p>	<p>一 種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。</p> <p>二 宝くじスポーツフェア(TDリーム・ペーサーボール)を開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。</p> <p>開催日 7月7日 会場 東山球場</p>	1,000	33	92
			2,000		1,735	2,000	
			600		256		
			2,000		2,082	2,000	
2	スポーツ大会・イベントの誘致	<p>一 競技協会等と連携を図りながら、大規模なスポーツ大会やスポーツイベントの誘致に努める</p> <p>二 市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する【再掲】</p> <p>三 市内でスポーツ合宿を行う大学等の団体に対し、合宿にかかる経費を補助する</p> <p>四 スポーツ施設のPRを行うとともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める</p>	<p>一 日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助する。</p> <p>二 日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 開催経費の一部を補助した。</p> <p>交付実績 5団体</p>	<p>一 種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。</p> <p>二 宝くじスポーツフェア(TDリーム・ペーサーボール)を開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。</p> <p>開催日 7月7日 会場 東山球場</p>	1,735	256	2,000
			2,000		2,082	2,000	
			600		256		
			2,000		2,082	2,000	

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標4 スポーツ交流の推進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
2	競技協会や観光団体との連携【再掲】	一 関市観光協会、一関商工会議所、競技協会等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、スポーツツーリズムの推進に努める【再掲】	-	種目別協会へR6年度以降開催の大規模大会の調査を実施し、ルール改正の内容等の情報共有を行った。【再掲】	-	種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。 ・宝くじスポーツフェア(TD)・ベースボールを開催し、市内外からの誘客を図り、スポーツツーリズムの推進に努める。 開催日 7月7日 会場 東山球場【再掲】	1,000
3	1 いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学のスポーツ部の合宿交流を推進する【再掲】	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学のスポーツ部の合宿の誘致PRを行う。【再掲】	92	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学の誘致に向けたPRを実施した。 開催日 12月8日 会場 全国町村会館(東京都)【再掲】	33	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学の誘致に向けたPRを行う。【再掲】	92
	2 スポーツ合宿の促進【再掲】	・市内でスポーツ合宿を行う大学の団体に対して、合宿にかかる経費を助成する【再掲】 ・スポーツ施設のPRを行うとともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める【再掲】	2,000	・合宿促進補助金 市外の大学のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。【再掲】	2,082	・合宿促進補助金 市外の大学のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。【再掲】	2,000
	3 スポーツ合宿の整備	大学のスポーツ部の合宿を受け入れている自治会等の団体に対し、環境整備や地域交流にかかる経費を助成する	200	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 交付実績なし	-	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 スポーツ合宿を支援している地域団体にに対し、環境整備や交流事業に係る補助を行う。	200
	4 観光団体等の連携	一 関市観光協会、一関商工会議所等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながらスポーツツーリズムの推進に努める	-	市観光協会と連携を図り、合宿について団体からの問い合わせの際に、宿泊場所や練習場所、移動手段、バスの手配などの、情報提供を行った。	-	市外の学校等のスポーツ部が市内で合宿を行う際の宿泊場所等の情報について、市観光協会等と連携し希望する団体へ情報提供を行う。	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標5 スポーツ施設の利用促進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費	実績及び評価	事業費	計画	
1 スポーツ施設や設備の整備・充実	1 安全安心な施設の整備	安全で安心してスポーツ活動ができるよう、必要に応じ既存施設の整備・改修を行う	89,207	<ul style="list-style-type: none"> 東口体育館 屋上防水改修 一関市産業教養文化体育施設 屋根膜端カバナー補修 清田テニスコート 防球ネット取付 東山農村勤労福祉センター 屋根改修 東山B&G海洋センター 給水設備改修等(※東山B&G海洋センター設備改修は、B&G財団助成不採択のため未執行) 室根体育館 テラス防水改修 室根野球場 受変電設備改修 川崎体育センター ミーティング室空調設備更新 藤沢B&G海洋センター ビット内配管改修、プール塗装改修、プール更衣室等床改修、ろ過器ろ過砂交換 一関運動公園 遊具撤去 尾花が森キャンプ場、遊具撤去 唐梅館総合公園花遊園 遊具撤去 室根体育館 遊具撤去 オーストラリアジャパンプレンドシップパーク ゴムチップ舗装補修、スプリング遊具修繕 公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。 	80,320	<ul style="list-style-type: none"> 一関市総合体育館 空調設備修繕 一関運動公園野球場 大規模改修(スタンド等改修) 一関運動公園野球場 空調設備改修 一関運動公園野球場 給湯設備改修 一関武道館 屋根改修 東山多目的クラウン 受変電設備更新 藤沢テニスコート 土質調査委託 唐梅館総合公園 遊具撤去 一関運動公園陸上競技場第2種公認更新に係る施設改修、備品整備等 	178,270
			4,800	<ul style="list-style-type: none"> 東口体育館 屋上防水改修 一関市産業教養文化体育施設 屋根膜端カバナー補修 清田テニスコート 防球ネット取付 東山農村勤労福祉センター 屋根改修 東山B&G海洋センター 給水設備改修等(※東山B&G海洋センター設備改修は、B&G財団助成不採択のため未執行) 室根体育館 テラス防水改修 室根野球場 受変電設備改修 川崎体育センター ミーティング室空調設備更新 藤沢B&G海洋センター ビット内配管改修、プール塗装改修、プール更衣室等床改修、ろ過器ろ過砂交換 一関運動公園 遊具撤去 尾花が森キャンプ場、遊具撤去 唐梅館総合公園花遊園 遊具撤去 室根体育館 遊具撤去 オーストラリアジャパンプレンドシップパーク ゴムチップ舗装補修、スプリング遊具修繕 公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。 	2,420	<ul style="list-style-type: none"> 一関市総合体育館 空調設備修繕 一関運動公園野球場 大規模改修(スタンド等改修) 一関運動公園野球場 空調設備改修 一関運動公園野球場 給湯設備改修 一関武道館 屋根改修 東山多目的クラウン 受変電設備更新 藤沢テニスコート 土質調査委託 唐梅館総合公園 遊具撤去 一関運動公園陸上競技場第2種公認更新に係る施設改修、備品整備等 	2,000
2 スポーツ備品等の整備	2 スポーツ施設に必要な備品を整備する	スポーツ施設に必要な備品を整備する	4,800	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設備品購入 ハレーボール用品購入(東北総合体育大会) 	2,420	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設備品購入 	2,000

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標5 スポーツ施設の利用促進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度		
			事業費 計画	実績及び評価	事業費 計画	事業費	
2	利用者のニーズに応じた管理運営	安全で安心してスポーツ活動ができるよう、必要に応じ既存施設の整備・改修を行う【再掲】	<p>以下【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東口体育館 屋上防水改修 一関市産業教養文化体育施設 屋根膜端部カバー改修 清田テニスコート 防球ネット設置 東山農村勤労福祉センター 屋根改修 東山B&G海洋センター 給水設備改修、鉄骨塗装改修、管理棟外壁塗装改修、更衣室棟塗装改修、ろ過装置ろ材交換 室根体育館 テラス防水改修 室根野球場 電気設備改修 川崎体育センター ミーティング室等空調設備改修 藤沢B&G海洋センター プール設備改修、ろ過装置ろ材交換、ピット内配管更新 スポーツ施設遊具撤去 	<p>以下【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東口体育館 屋上防水改修 一関市産業教養文化体育施設 屋根膜端部カバー補修 清田テニスコート 防球ネット取付 東山農村勤労福祉センター 屋根改修 東山B&G海洋センター 給水設備改修等(※東山B&G海洋センター設備改修は、B&G財団助成不採択のため未執行) 室根体育館 テラス防水改修 室根野球場 受変電設備改修 川崎体育センター ミーティング室空調設備更新 藤沢B&G海洋センター ピット内配管改修、プール塗装改修、プール更衣室等床改修、ろ過装置ろ過砂交換 一関運動公園 遊具撤去 尾花が森キャンピング場 遊具撤去 唐梅総合公園花遊園 遊具撤去 室根体育館 遊具撤去 オーストラリアジャパンドジップパーク ゴムチップ舗装補修、スプリング遊具修繕 <p>公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。</p>	89,207	80,320	178,270
	2 施設の効率的な活用と利用促進	効率的な利用が図られるよう、利用予約システムの有効活用と利用促進を図る	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設予約システムの保守委託 公共施設予約システムインボイス制度対応作業委託 	<p>2.132-50 公共施設予約システムを活用し、施設利用の利便性の向上、利用の促進などに努めた。</p>	2.132-50	2.132-50	2.132

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標5 スポーツ施設の利用促進
(千円)

基本 施策	主な施策	内容	令和5年度		令和6年度			
			事業費	実績及び評価	事業費	計画		
3 スポーツ施設の効率的な利用促進	1 スポーツ関連情報の提供【再掲】	市広報誌、市及び市体育協会のホームページなどを活用し、スポーツに関する様々な情報を提供する【再掲】		市及び市体育協会ホームページを活用して、スポーツ教室や各種大会の情報を掲載し、スポーツ情報発信に務めた。【再掲】	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。【再掲】	2,132	2,132	
	2 施設の効率的な活用と利用促進【再掲】	効率的な利用が図られるよう、利用予約システムの有効活用と利用促進を図る【再掲】	2,132 50	公共施設予約システムを活用し、施設利用の利便性の向上、利用の促進などに努めた。【再掲】	公共施設予約システムの保守委託【再掲】 ・公共施設予約システムインボイス制度対応作業委託【再掲】	2,132 50	2,132	
	3 スポーツ施設の開放日の設定などにより、スポーツ施設を始める機会を創出し、施設の周知、利用促進を図る【再掲】	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び市体育協会のホームページやポスターの掲示により周知を図る。【再掲】		市及び市体育協会ホームページにおいて、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進等に努めた。【再掲】	市及び市体育協会ホームページ等において、各種スポーツ事業に関する情報提供を図り、施設利用の促進に努める。【再掲】			-
	4 学校体育施設の開放	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を図る	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を図る。【※】 市教育委員会事業として実施	※ 市教育委員会事業として実施	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を図る。【※】 市教育委員会事業として実施			-

一関市スポーツ推進計画の達成度を図る指標

1 一関市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）「スポーツ・レクリエーション活動の推進に係る主な指標」について

No.	指標	目標の説明	目標設定	現状値	目標値 令和7年度末	進捗 令和5年度末	進捗率	関連事業のうち主なもの	令和5年度末現在の状況に対する評価
1	スポーツ教室等への市民の参加率	市民のスポーツ活動の取組状況を示す指標	現状値に対して概ね5%の増を目指す	令和元年度 14.8%	20%	11.2%	56.0%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業	令和5年5月から新型コロナウイルス感染症が感染法上の分類が5類に移行し、計画した事業をおおむね開催でき、多くの市民に参加いただけたが、市の人口減少が大きい、参加率の増加にはつながらなかった。 今後も関係団体と協力し、気軽に参加できるスポーツ教室やイベント等を開催し、多くの市民がスポーツ活動を取り組めるように努める。
2	1人当たりの市スポーツ施設利用回数	市スポーツ施設の活用状況を示す指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す	令和元年度 6回	6回	6回	100.0%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、体育施設管理事業	新型コロナウイルス感染症の影響による施設の利用率が減少し、市民のスポーツ活動が行われるようになってきた。 今後は積極的に公共施設予約システムの活用を周知し、市民が安心して気軽にスポーツを楽しむ環境整備に努める。
3	市外の選手も参加するスポーツ大会参加者	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す	令和元年度 23,294人	23,300人	15,012人	64.4%	各種大会に対する共催・後援、各種大会開催補助金・負担金	スポーツ大会の開催については、新型コロナウイルス感染症の流行前の状況に戻りつつある。令和4年度に新設したスポーツ大会開催補助金などの積極的な活用を図り、大規模大会等の誘致や大会開催を支援し、交流人口の拡大につなげていく。

※ 総合計画基本計画は平成27年度に策定。令和元年度の現状に対して令和7年度（5年後）の目標値を示したものを。

2 一関市スポーツ推進計画で設定する指標について

No.	指標	目標の説明	目標設定	現状値	目標値 令和7年度末	進捗 令和5年度末	進捗率	関連事業のうち主なもの	令和5年度末現在の状況に対する評価
1	市民のスポーツ実施率	市民のスポーツ活動の取組み状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	令和2年度 28.8%	40%	31.4%	78.5%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、各種補助金	新型コロナウイルス感染症の影響でウォーキングなど自宅近くでのスポーツ活動が多くなっている。今後は施設利用も増加していることから、市民がスポーツを継続できるような積極的な情報発信とスポーツ教室など関係団体と連携し取組みを行っていく。
2	全国体育大会等出場補助金の交付件数	全国大会等で活躍するスポーツ選手の競技力強化の状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	平成30年度 79件	90件	76件	84.4%	全国体育大会等出場補助金	スポーツ大会の開催については、新型コロナウイルス感染症の流行前の状況に戻りつつあり、全国大会等への出場も増えてきている。当該補助金を積極的に活用しただけでなく周知の工夫を行うとともに、関係団体等と連携し競技力の向上に対する支援を行っていく。
3	市内で開催される東北規模以上の競技大会及びトップリーグ等の競技大会の参加者数（観客数含む）	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	令和元年度 20,597人	23,000人	11,563人	50.2%	スポーツ大会開催補助金、各種大会開催補助金・負担金	スポーツ大会の開催については、新型コロナウイルス感染症の流行前の状況に戻りつつある。引き続き、大規模大会の開催の情報収集や各競技団体との連携を図っていく。
4	合宿促進補助金の交付団体数	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	現状値に対して概ね25%の増を目指す	令和元年度 12団体	15団体	15団体	100.0%	合宿促進補助金	新型コロナウイルス感染症の影響で合宿を近隣で実施していた団体も流行前の状況に戻りつつある。引き続き、大規模大会の情報発信を積極的に行っていく。

【現状と課題】

スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大多数の施設が、指定管理者による管理・運営となっている。 ・ 野球場は市内に8施設あり、一部ナイターのない施設もあるが、利用者は多い状況。施設の老朽化が進んでいるが、要望によりスコアボードやトイレ等の改修を行っている。 ・ テニスコートは市内に11施設あり、昭和末期から平成初期に整備されたものが多く、老朽化が進んでいる。クレーコートは、利用者が少ない状況。 ・ 多目的グラウンドは全体的にご利用者が少ない状況。 ・ 体育館は市内に13施設あり、2施設以上体育館がある地域もある。このほか、市民センターの付属体育館もある。
レクリエーション施設・観光施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や県外利用者の多い施設がある一方、利用時間が限られるため、年間を通しての利用者が少ない施設もある。 ・ 観光施設は、施設の老朽化により機械設備等の補修頻度が高まっている。 ・ 宿泊研修施設は、災害ボランティア受け入れ施設として、宿泊利用者が大幅に増えた施設もある。

【今後の管理方針】

スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民が利用するスポーツ施設については、利用状況や配置状況などを考慮して今後の更新を検討していく。 ・ 特に、著しく利用が少ない施設や利用者により施設や利用者に偏りがある施設、維持管理に高額の費用が掛かる施設については、見直しを検討していく。 ・ 施設維持のための適切な受益者負担について検討する。
レクリエーション施設・観光施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者にとって適切な環境を整えるため、施設の現状を確認しながら維持補修等を行い、施設の機能維持を図る。 ・ 利用者の少ない施設は、廃止等も視野に入れ今後の在り方を検討する。 ・ 宿泊系施設は、指定管理者制度の導入も含め、効率的・効果的な管理運営手法を検討するとともに、施設の費用対効果を検証し、廃止も視野に入れ、慎重に検討を行う。

一関市公共施設等総合管理計画 第1期中期計画

第1期中期計画は、シンポジウムやワークショップにおいて頂いた意見を踏まえつつ、公共施設等総合管理計画における建物系施設に関する向こう9年間の取組の方向性や検討の進め方、推進体制等についてまとめたもの。

第1期中期計画における数値目標

中期計画では、行政財産の建物系施設の延床面積を概ね1割縮減。

第1期中期計画における施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

- ◆ スポーツ・レクリエーション系施設

【施設概要】

- ・ 地域住民が利用するスポーツ施設については、利用状況や配置状況などを考慮して今後の更新を検討していく。
- ・ 特に、著しく利用が少ない施設や利用者により偏りがある施設、維持管理に高額の費用が掛かる施設については、見直しを検討していく。
- ・ 施設維持のための適切な受益者負担について検討する。

一関市公共施設等総合管理計画について

本市における公共施設等を取り巻く現状や将来にわたる課題等を整理し、長期的な視点で公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的に平成29年3月に策定。（令和4年11月改定）

【策定の背景】

市町村合併により、8市町村が一つとなった本市は、多くの公共施設を保有している。昭和40年代からの高度経済成長期以降、市民ニーズなどに応じて、多くの公共施設を整備してきたところであるが、今後は施設の老朽化が進みます。施設の修繕費の増加が見込まれるほか、大規模改修や建て替えなどが同時期に集中することが懸念され、今後も厳しい財政状況が予測される中、既存の施設を現状のまま維持していくことは困難な状況といえる。

また、人口の減少とともに年少人口の減少や高齢者の増加など、公共施設を取り巻く環境は変化している。さらに、市民のライフスタイルやニーズの多様化などから、公共施設の利用需要が大きく変化していくことも見込まれる。

【計画のポイント】

本計画は、今後の公共施設等の適正管理に向けた基本的な考え方や取組の方向性をまとめたもの。

計画期間：平成29年度から令和28年度まで（30年間）

数値目標：30年間で、建物系施設の延床面積を概ね3割縮減

基本方針：公共施設等の管理に関する5つの基本方針に基づき、取組を推進

方針1：安全性の確保

方針2：機能と数量の最適化

方針3：維持保全の最適化

方針4：持続性の確保

方針5：まちづくりの視点

【対象とする施設】

本計画で対象とする公共施設等は、建物系施設（建物を有する施設）のほか、インフラ系施設（道路、橋りょう、上下水道（簡易水道含む）、下水道）

【今後の取組】

まちづくりの基本となる10年間の総合計画に合わせ、10年間の中期計画を3期にわたって策定しながら、30年間の計画を着実に推進していく。

また、具体的な内容については、向こう3か年分の個別計画をローリングにより毎年度策定し、進行管理を行うこととしている。

本計画を進めるにあたっては、市民の皆さんの理解と協力が不可欠であり、参画をいただきながら計画を推進していく。

施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

- ◆ スポーツ・レクリエーション系施設

【施設概要】

分類	施設数	主な施設の例
スポーツ施設	52	プール、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、体育館、武道館、パークゴルフ場、ゲートボール場、クラブハウス
レクリエーション施設・観光施設	25	キャンプ場、広場、宿泊研修施設、観光施設

【レクリエーション施設・観光施設】

- ・ 利用者にとって快適な環境を整えるため、施設の現状を確認しながら維持補修等を行い、施設の機能維持を図る。
- ・ 利用者の少ない施設については、廃止等も視野に入れ、今後のあり方を検討する。
- ・ 宿泊研修施設は、指定管理者制度の導入も含め、効率的・効果的な管理運営手法を検討するとともに、施設の費用対効果を検証し、廃止も視野に入れ、慎重に検討を行う。

【先導的な取組】

- ・ 第1期中期計画における取組を具現化するため、先導的な取組として、第1期中期計画の対象施設のうち、次に掲げる施設分類の施設を対象に施設保有の見直し、計画的な施設保全の取組を行う。

【先導的な取組の対象とする施設分類】

市民文化系施設 / 社会教育系施設 / スポーツ・レクリエーション系施設 / 行政系施設
産業系施設 / 子育て支援系施設 / 保健・福祉施設 / 医療施設 / 行政系施設

【検討施設の抽出】

- 老朽化した施設（築年数が41年以上経過している施設 ※H30.4.1現在）
- 小規模な施設（延床面積が300㎡未満の施設）
- 公共性が低下していると考えらえる施設

【先導的な取組による施設保有の見直し方針】

- ◆ スポーツ施設全般の考え方
スポーツ施設は、施設の機能を考える際に建物系施設以外の要素として、フィールド機能、照明などの付帯設備機能、運動公園等としての集積状況も踏まえ、スポーツ施設としての機能をどのように確保していくかを検討する必要がある。見直し方針は、建物系施設の保有見直しに主眼をおいた内容であり、その他の要素を踏まえたスポーツ施設としての機能のあり方の検討については、方針をたき台として、利用者団体を含めた広範な観点から必要な機能を確保しつつ管理コストを低減する取組とする必要がある。

【体育館】

建築後41年以上を経過した施設として3施設が対象。旧市町村を単位とした地域毎に機能を残すことを基本に、地域内に類似施設が無い場合は改修を、類似施設がある場合は廃止を検討する。

【戸道場】

市内で唯一の単独の弓道施設である花泉弓道場が、小規模な施設として対象。定期的な利用はあるが、年間利用者数は他の体育施設に比べ少ないことから、施設の廃止と一関武道館への機能集約を検討する。廃止後の施設は、利用者団体・地域等で活用を希望する場合は、譲渡を検討。

【サッカー・ラグビー場】

建物系施設を有する全2施設が小規模な施設として対象。フィールド機能により主たるサービスを提供する施設で、周辺機能との機能集積等を含め一体的に検討を進める必要がある。
2施設共に一関地域にあり、他の施設では多目的グラウンドや教育施設のグラウンドが機能を担っている。単独の施設として立地している萩荘サッカー場については、一関サッカー・ラグビー場の補完的な機能を担っていることから、今後の利用状況の推移や市内施設の整備状況を踏まえ、保有の見直しの検討を行う。

【多目的グラウンド】

建物系施設を有する全7施設が、小規模な施設として対象。フィールド機能により主たるサービスを提供する施設で、周辺施設との機能集積等を含め一体的に検討を進める必要がある。
また、一関、大東、藤沢の各地域には、建物を有しない多目的グラウンドを設置しており、多目的グラウンド機能は地域単位で保有している。

フィールド機能については、大規模災害等の活動拠点としての役割もあることから、維持していくことを基本とするが、付属する建物については、必要な機能を確保することを前提に、近隣施設の整備状況を勘案しながら、廃止や規模縮小も検討していく。

【テニスコート】

市内11施設のうち、建物を有する施設は8施設あり、屋内コートを有する室根テニスコート以外の7施設が、小規模施設として対象。第1期中期計画期間においては、旧市町村を単位とした地域ごとに機能を保有することを基本に、地域内に類似施設が無い場合はテニスコート機能を維持することとし、類似施設がある場合は、1か所ご機能を集約し、施設の廃止を検討する。

【野球場】

市内8施設のうち、建築後41年以上を経過した施設として1施設が、小規模な施設として2施設が対象。旧市町村を単位とした地域毎に設置している施設ではないことから、広域的な配置の見直しについて、第2期計画以降に取り組んでいくよう、利用者団体等と適正配置について協議を進める。

【プール】

市内4施設のうち、花泉水泳プールの1施設が、小規模施設として対象。一般用プールは昭和47年度に整備したが、老朽化により平成26年度から使用中止の状況にあることから、廃止する。

幼児用プールは平成11年度に整備し、年間2,000人程度の利用がある。維持補修により使用を継続するが、安全に利用可能な期間を見極め、廃止の時期を検討する。

【その他スポーツ施設】

小規模な施設として2施設が対象。それぞれ目的、用途が異なる施設であることから、個別に方針を検討。

◆ レクリエーション施設・観光施設全般の考え方

市民参画によるワークショップでの公共施設評価の結果などから、公共性が低下していると考えられる施設の類型として、全29施設が対象となる。広く民間でも同種のサービスが提供されている業務で、民営化した方が効果的な運用を行えると見込めるため、サービス提供主体の見直しと、市の関わり方の見直しを併せて検討していく必要がある。

【キャンプ場】

全9施設（うち1施設は廃止済み）が、小規模な施設として対象。また、5施設が建築後41年以上を経過した施設として対象。

全国的にはアウトドア需要の高まりもあるところであるが、市内の施設はいずれも老朽化が進み、現在の保有施設のままでニーズに合ったサービスの提供は困難である。

市の重要な観光資源である栗駒山、室根山の魅力を高める機能は維持していくことが望ましいことから、関連する施設の一部に必要な機能を確保するとともに、民間による効率的な運営が見込まれる場合は、譲渡を検討する。

また、施設利用が低調なキャンプ場は廃止するが、施設によっては、キャンプ場用途のほか、地域振興の場としての役割を担っている施設もあることから、地域や企業による活用が図られる場合は、譲渡を検討する。



公共施設のこれからを考える 一関市公共施設等総合管理計画【概要版】

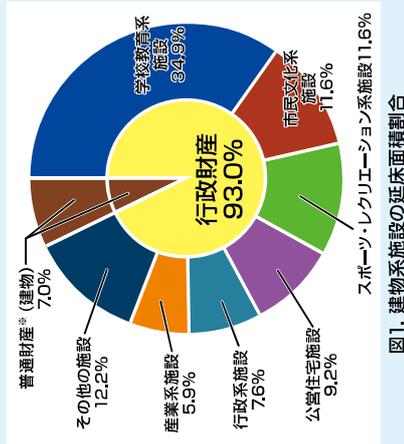
市では、公共施設等を長期的な視点で総合的に管理していくため、平成29年3月に、「一関市公共施設等総合管理計画」を策定しましたので、その概要についてお知らせします。

策定の目的

市が所有する公共施設等の現状と課題から、今後の公共施設等の適正管理に向けた基本的な考え方や取組みの方向性を示すために策定したものです。
本計画を支援するためのより詳細な取組内容については、今後、施設の利用ごとなどに策定する個別施設計画に委ねます。

公共施設等の現状

(1)建物系施設
行政目的で使用している施設(行政財産)は、
▶ 施設数 825施設
▶ 棟数 2,569棟
▶ 延床面積 712,398㎡
(平成27年4月1日現在。ただし、平成27年度中に解体した施設等を除く)
延床面積の内訳は、学校教育系施設が全体の34.9%を占め、次いで市民文化系施設が11.6%、スポーツ・レクリエーション系施設が11.6%を占めています。



※普通財産・特定の行政目的に用いられるものではなく、地所有自治体か一般個人と同様の立場で所有し、貸付・売却などができる財産。

図1. 建物系施設の延床面積割合

施設分類	施設数	主な施設の例
学校教育系施設	67	小学校、中学校、学校給食センター、教職員公舎 など
市民文化系施設	113	市民センター、コミュニティセンター、文化センター など
スポーツ・レクリエーション系施設	79	スポーツ施設、宿泊研修施設、観光施設、保養施設 など
公営住宅施設	55	市営住宅、特定公共賃貸住宅
行政系施設	216	市庁舎、消防署、防災センター、屯所、水防倉庫 など
産業系施設	34	農業振興施設、商工業振興施設、職業訓練施設 など
その他の施設	261	社会教育系施設、子育て支援施設、保健・福祉施設、医療施設、公園施設 など

(2)インフラ系施設

道路(黒澤・林道含む)	延長 5,022,590m	繰りよう(1,225 歳)(長寿化計画の対象)	延長 17,028m
上水道(簡易水道含む)	延長 2,097,434m	下水道(管業)	延長 338,449m
		農業集排水(管業)	延長 92,983m

(黒澤・林道以外は平成29年5月末日現在、簡易水道は平成28年4月末日時点。)

【参考】数値目標の算出根拠

更新費用: 建物の大規模改修または建替え費用。
⇒ 保有する延床面積が少なくなるほど、必要額が減少する。

管理運営費用: 建物にかかる維持管理費や事業費などの支出(人件費を除く)から、使用料などの収入を差し引いたもの。
⇒ 保有する延床面積が少なくなるほど、管理運営費用の不用額(削減額)が増え、更新費用に充てる新たな財源が増える。

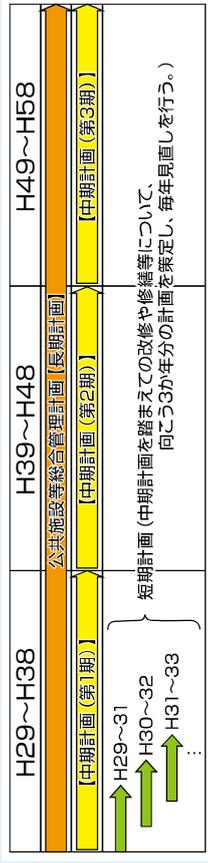
更新費用の必要額及び確保可能な財源額
更新費用の必要額(30年間の累計額) 2,151,111㎡* (年平均712,000㎡)
更新費用の不足額
更新費用の必要額(累計) 2,151,111㎡
更新費用の確保可能な財源額(新たる財源) 683,000㎡(年平均231,000㎡)
均衡
更新費用の不足額 1,468,111㎡
普通財産(建物) 712,398㎡
削減割合 100%
財源に対する削減割合 30.3%

図6. 計画期間30年間における延床面積の削減による更新費用の必要額及び確保可能な財源の関係(イメージ図)

必要額及び確保可能な財源の均衡をとることが、今後30年間で削減が必要となる延床面積は、215,511㎡です。
▶ 215,511㎡ ÷ 712,398㎡ = 30.3%
年平均約1%程度(約7,184㎡)の削減が必要となります。
※ サッカーグラウンド1面分相当の面積です。

計画の推進に向けて

1. 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有策
・ 総務部内の担当部署において一元的に進捗管理を行います。
・ 各部署との連携や情報共有を図るため、全庁横断的な組織を設置します。
・ 職員を対象とした研修等を実施します。
2. 計画の進捗管理
本計画を着実に推進するため、中期計画(計画期間10年)と短期計画(向こう3か年分を毎年見直し)を策定し、進捗管理を行います。
また、今後の国の制度変更や社会環境の変化などの状況に応じて見直しを行います。



今後、シンポジウム(H29夏頃)や市民によるワークショップ(H29秋~冬頃)などを開催し、広く市民の皆さんの参画をいただきながら計画を推進します。
将来の一関市のまちづくりのため、公共施設等のあり方を市民の皆さんとともに検討してまいります。

一関市公共施設等総合管理計画【概要版】 平成29年5月発行
一関市 総務部 財政課 〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
電話 0191-21-8233 (直通)

公共施設等の将来の見直し

1. 建物系施設の年度別の整備状況

築31年以上経過した建物の延床面積の割合が、全体の39.9%を占めています。

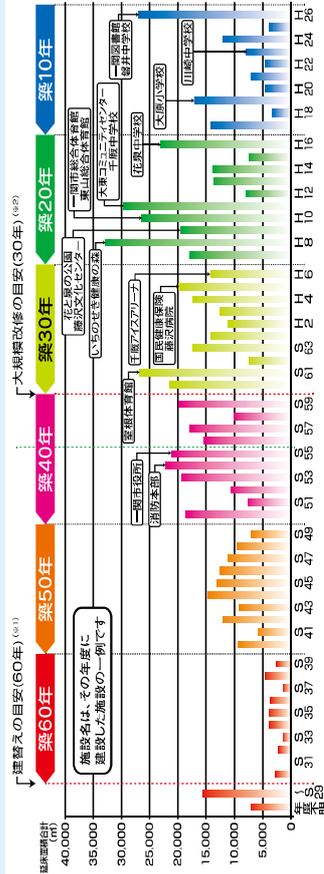


図2. 建築年度別の整備状況(延床面積)
(※1) (※2) 総務省公表「地方公共団体の財政分析等に関する調査報告書」による建替え及び大規模改修時期の目安。

2. 将来の人口の見直し

平成52年には人口が75,056人に減少、老年人口割合は44.1%に上昇すると推計。

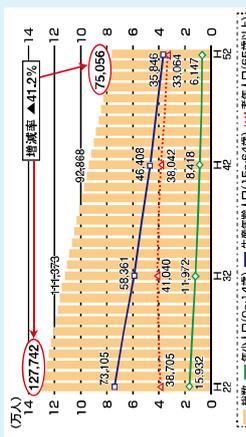


図3. 総人口・年齢3区分別人口の推計(市独自推計)
資料：一関市人口ビジョンより(平成27年10月時点)

3. 財政の見直し

老朽化した施設を更新、改修するための普通建設事業費の確保は厳しくなると予想。

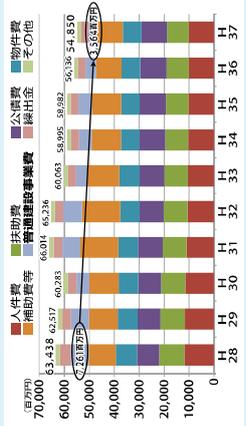


図4. 財政見直し(歳出)
資料：一関市の財政見直しより(平成28年2月時点)
 ※普通建設事業費、道路、学校、公園などの社会資本整備のための費用。

公共施設等の課題

【課題1】 歳しさを増す財政状況への対応

- ▷ 市税収入は、今後は生産年齢人口の減少などに伴い、税収の落ち込みが懸念される。
- ▷ 今後、財政状況は一層厳しくなるものと推測。
- ▶ 限られた財源で効率的な投資を行い、公共施設の機能を維持していく必要があります。

【課題2】 人口減少・少子高齢化社会への対応

- ▷ 人口は平成52年には75,056人まで減少すると推計。
- ▷ 老年人口割合は増加傾向、年少及び生産年齢人口は減少傾向にあり、少子高齢化が進行すると推測。
- ▶ 今後の市の人口構成の変動に伴う市民ニーズへの変化に対応した、適正な公共施設の総量や規模、機能の再編成を検討していく必要があります。

【課題3】 施設の老朽化への対応

- ▷ 建築後31年以上経過した建物が約4割あり、老朽化が進行。市民文化系・公営住宅系・行政系施設は5割以上と高い。
- ▷ 全ての公共施設等を維持・更新しようとすると、他の行政サービスに重大な影響を及ぼす可能性あり。
- ▶ 大規模改修・建替等にかかる費用を全体的に抑え、中長期的な視点による計画的・戦略的な公共施設の再編成・管理に取り組んでいく必要があります。

4. 公共施設等の将来更新費用の試算

試算した結果では、全ての公共施設等を将来にわたって維持していく場合、年平均約87.9億円が不足。

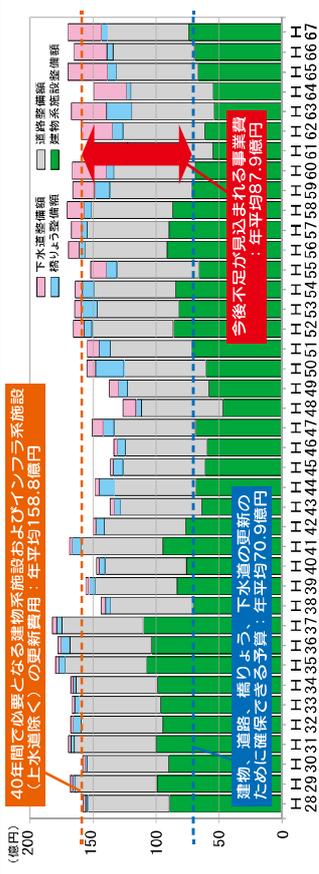


図5. 今後40年間の公共施設等の更新費用の試算
※総務省公表「地方公共団体の財政分析等に関する調査報告書」及び「公共施設等更新費用試算ソフト仕様書」に基づき試算。

公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

1. 計画期間

平成29年度から平成58年度までの30年間。

2. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

将来にわたって、市民サービスを安全かつ持続的に提供していくためには、公共施設等の総量の見直しや適正配置、長寿命化など、将来に向けた検討が必要です。
 今後は、次に掲げる5つの方針に基づき取組を進めます。

【方針1】 安全性の確保

- ・定期的な点検・診断等の実施、耐震化の推進、安全確保のための対策の実施、供用廃止施設を除却など

【方針2】 機能と数量の最適化

- ・必要な機能の再編、必要数量の見直し、建替えの際の面積抑制など

【方針3】 維持保全の最適化

- ・予防保全の考え方を取り入れた施設の長寿命化等に関する計画の作成、施設情報の蓄積(固定資産台帳及び公共施設カルテの整備など)、計画的なメンテナンスの実施など

【方針4】 持続性の確保

- ・財政見直しとの整合、財源の確保、公保、公民連携など

【方針5】 まちづくりの視点

- ・施設情報等の公開、地域の愛情と将来のまちづくりを見据えた検討、広域連携(施設の共同利用等)など

3. 数値目標

- 建物系施設
 - 平成58年度までに、**行政財産の建物系施設の延床面積を概ね3割削減**する。
(削減目標面積215,511㎡。算出根拠はP4(参考)を参照。)
- インフラ施設
 - 数値目標の設定はしないが、適切な維持管理による安全の確保とコスト削減に取組み、将来を見据えた保有量の検討を行います。
- 施設類型ごとの管理に関する基本的な考え方
 - 施設類型ごとに、その特性を踏まえ、管理に関する基本的な考え方を整理。